

SKYMENU 活用授業 実践レポート

お名前	橘 瑛子	学校名	大阪市立中泉尾小学校
実施学年	5年生	教科	家庭科
单元名	ミシンでソーイング		

《学びを深めたいポイント》

製作を豊かにする袋をつくるために、目的に合わせた工夫を考え、製作計画を立てることができる。
 製作計画をもとに、縫いかたや手順を考え、工夫して製作することができる。
 製作計画や製作の仕方について評価したり、改善したりして、生活をよりよくする工夫を考えることができる。

◇授業概要

学習内容:ミシンの扱い方・から踏み・から縫い
 ねらい:安全な操作を理解し、自信をもってミシンに取り組む

《SKYMENU 活用のポイント》

「スカイメニュー」で毎時間のふりかえり
 ミシンを安全に使用するために必要な手順を学び、実践を通して気をつけることを見つけさせる

- ・児童がペア同士で実践して表にチェックをつけていく
- ・ふりかえりが一覧で可視化され、共有が容易に
- ・「どんなことを意識していたか」を全員で確認

《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント																												
導 入	○ミシンを安全に使う意識を持つ。 ・安全確認・道具の準備 ・書画カメラで操作説明	○前回の学習で学んだミシンの出し方を表で確認して準備をする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr style="background-color: #e0e0ff;"> <th colspan="4" style="text-align: center;">ミシンぬい練習カード1 名前()</th> </tr> <tr style="background-color: #ffffcc;"> <th style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出し方・しまい方</th> <th style="text-align: center;">練習すること(注意する点)</th> <th style="text-align: center;">日付</th> <th style="text-align: center;">自己評価 できたらスタンプ ○をつけよう</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td>しずかにミシンをのせる</td> <td style="text-align: center;">/ / /</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td>ケースのふたは下へ置く</td> <td style="text-align: center;">/ / /</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td>コードのプラグを持ってつける</td> <td style="text-align: center;">/ / /</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td>コードのプラグを持って外す</td> <td style="text-align: center;">/ / /</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⑤</td> <td>ふたをして番号の場所に戻す</td> <td style="text-align: center;">/ / /</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>	ミシンぬい練習カード1 名前()				出し方・しまい方	練習すること(注意する点)	日付	自己評価 できたらスタンプ ○をつけよう	①	しずかにミシンをのせる	/ / /	<input checked="" type="checkbox"/>	②	ケースのふたは下へ置く	/ / /	<input type="checkbox"/>	③	コードのプラグを持ってつける	/ / /	<input type="checkbox"/>	④	コードのプラグを持って外す	/ / /	<input type="checkbox"/>	⑤	ふたをして番号の場所に戻す	/ / /	<input type="checkbox"/>	・自己評価は○のスタンプを押せばよいことにして、見てすぐにどこが課題となっているのかわかるようにした。
ミシンぬい練習カード1 名前()																															
出し方・しまい方	練習すること(注意する点)	日付	自己評価 できたらスタンプ ○をつけよう																												
①	しずかにミシンをのせる	/ / /	<input checked="" type="checkbox"/>																												
②	ケースのふたは下へ置く	/ / /	<input type="checkbox"/>																												
③	コードのプラグを持ってつける	/ / /	<input type="checkbox"/>																												
④	コードのプラグを持って外す	/ / /	<input type="checkbox"/>																												
⑤	ふたをして番号の場所に戻す	/ / /	<input type="checkbox"/>																												
展	○針のつけ外しの実践	○実演を見せてから、自分たちで針のつけ方を実践	・ペア同士でお互いのタ																												

開

(ペア)
 ・針の向き
 ・針のつけ方・外し方

○空ぶみの練習をする。
 ・コントローラーを踏み、
 速度に慣れさせる。

○空ぬいの練習をする。
 ・縫いはじめと縫いおわり

しどんなことが難しいと感じたか、安全に気をつける
 ことを見つけ発表させる。

ミシンぬい練習カード2 名前()					
からぶみ	練習すること(注意する点)	日付			自己評価 できたらスタンプ ○をつけよう
	①針を正しくつける	/	/	/	
	②針棒を体の中心にして、こしかける(3点)	/	/	/	
	③コントローラーをはずかにふむ(はずみ車が手前)	/	/	/	
	④同じ速さで続けてふめる	/	/	/	
	⑤ねらいの位置で針を止められる	/	/	/	

○実演を見せてから、ペアで空ぶみを実践し、
 安全に気をつけることを見つけ発表させる。
 ・少しずつ踏み込み、体重のかけ方とミシンのスピー
 ドとの関係を体験させる。

○空ぬいの実演を見せてから、自分たちで実践し安
 全に気をつけることを見つけ発表させる。

ミシンぬい練習カード3 名前()					
からぬい	練習すること(注意する点)	日付			自己評価 できたらスタンプ ○をつけよう
	①ぬい始めの位置に針をさす	/	/	/	
	②おさえを下してぬう	/	/	/	
	③針をさしたまま布を動かす、方向を変えてぬう	/	/	/	
	④ぬい終わりは針とおさえを上げ布を左へ引き出す	/	/	/	

○空ぬいの実演を見せてから、自分たちで実践し安
 全に気をつけることを見つけさせる。

タブレットで練習カード2
 のチェックをつけあう。

・ペア同士でお互いのタ
 ブレットで練習カード3
 のチェックをつけあう。

ま
 と
 め

○振り返りを発表
 スカイメニューでふりかえり
 今後、ミシンの安全な使
 い方について意識したい
 ことを記入し、発表させ
 る。

○共有した振り返りをもと
 に、安全に配慮して練習
 布でからぬいをする

学びの足跡	ミシンでソーイング～ミシンマスターへの道～				
小題材	学習課題	学習日	学んだ・できるようになったこと	自己評価 (0～5)	次の学習にがんばりたいこと
ミシンの 使い方を覚ろう	本製品を安全に使用する方法を覚よう	9/		100-0-01	
	ミシンの安全な使い方を覚ろう	10/		100-0-01	
	下糸と上糸をおける方法を覚ろう	10/		100-0-01	
エプロンを 製作しよう	下糸を出して布を縫ってみよう	10/		100-0-01	
	縫い針を立てよう	10/		100-0-01	
	布の準備をしよう	10/		100-0-01	
	本製品の製作をしよう	10/		100-0-01	

○安全に気をつけるポイントを共有させ練習布に
 からぬいをさせる。

・ミシンの扱いで安全に
 気をつけようと思うことを
 振り返りに書き、ライブ公
 開提出箱に提出をさせ
 て情報を共有する。

《実践を振り返って》

ICT を活用することで…

- ・全員が「見てわかる・安心して学べる」
- ・最後にふりかえりを書かせることで一人の学びが、
一瞬にして可視化でき全体で共有できる
- ふりかえりを通して学びを言語化し、お互いの意識を高めた
- ・一人ひとりのペースで理解し、実践できた
- ・スカイメニューで共有し、ふりかえりの質が向上した
- ・教え込みでない児童主体の授業が実現できた

今後も安全・わかりやすさ・楽しさを両立した授業を目指す
見てわかる・やってみたくなる家庭科を実践していきたい